

食育コラム：たべものことば

「^{はつもの}初物七十五日」

昔から、初物は縁起が良く、食べると寿命が七十五日のびると言われてきました。

初物とは、その季節に初めて収穫した野菜や果物・穀物・魚介類のことで、初めて収穫されたものには生気があふれ、初物を食べると新しい活力をえることができ、長生きできると考えられてきました。また、昔から初物は東を向いて笑いながら食べると福を呼ぶという言葉もあります。

季節ごとの初物を、おいしく味わい元気に過ごしましょう。



食育コラムテーマ「食に関する故事やことわざから学ぼう！」

【コラム作成：大崎市学校栄養士会】